

[JPACP2022-018] 公開シンポ「過敏性の心理学」(11月19日)

If you are unable to see this message, click the URL below.
<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2022/10/JPACP2022-018.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
公開シンポジウム「過敏性の心理学」(2022年11月19日(土))
https://psych.or.jp/event/sympo2022_sens/

◆-----◆
■日時
2022年11月19日(土) 13:00-16:00

■開催方法
ライブ配信 (Zoom ウェビナー)
事前申込制【申込締切: 2022年11月13日(日)】
定員 1,000名

■概要
近年、発達障害の方々の特性の一つに光や音、触覚に対する過敏性があることが知られ、心理学も様々な形で貢献してきました。本シンポジウムでは、当事者からの情報提供の他に、そのメカニズムの理解や、教育場面での支援、そして過敏性を活かした芸術への展開など、過敏性に関する最新の知見や取り組みについて紹介します。

■話題提供者
感覚過敏のメカニズム
井手 正和 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)

過敏性を踏まえた高等教育での支援
佐々木 銀河 (筑波大学)

過敏性と芸術
小山 慎一 (筑波大学)

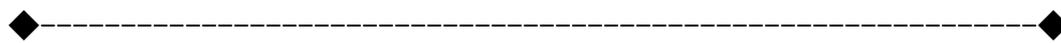
当事者からの発信
細尾 ちあき (NPO 法人ぐるすあるは)

■企画・司会
緑川 晶 (中央大学)
福森 崇貴 (徳島大学)

■お申し込み

本シンポジウムのページより、「お申し込みはコチラ」ボタンをクリックして Zoom ウェビナーの登録ページにアクセスし、所定の事項をご登録ください。
https://psych.or.jp/event/sympo2022_sens/

- ・事前申込制【申込締切：2022年11月13日(日)】
- ・定員1,000名
- ・どなたでもご参加いただけます。



■新型コロナウイルス（COVID-19）に関する特設ページ
<https://psych.or.jp/special/covid19/>

■認定心理士の会 イベント
<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

■2022年度 日本心理学会公開シンポジウム
・子どもの発達理解と支援に向けて いま社会に求められることは何か(11/6)
・過敏性の心理学(11/19)
<https://psych.or.jp/event/>

■メール配信バックナンバー
<https://psych.or.jp/authorization/mailservice/>

■認定心理士の会 ニュースレター
<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokai02/>

■配信先メールアドレスの変更や配信中止、学会登録情報の変更
(連絡先、所属機関、学歴等)は、メール (jpakaiin@psych.or.jp) でお知らせください。



公益社団法人日本心理学会

<https://psych.or.jp/contact/>

